

# 相高新聞

相生市山手1-722-10  
TEL (0791) 23-0800



HPのQRコード

## 車椅子体験講習会

十月二十八日（水）放課後、「相生市社会福祉協議会」から三名、「あいおい外出介助ボランティアグループ ころろ」より八名の方々をお招きし、二十七日目の車椅子体験講習会を実施しました。



相高からは、生徒会執行部、一・二年保健委員・ホームルーム委員に一・二年の有志を加えた六十三名が参加しました。冊子「車椅子を使った介助」を先に配布し、参加した生徒自身も予習して臨みましたが、実際に操作や介助をする立場になると、車椅子の大変さが身になりました。知識と行動の一体が本当に大切であるという「知行合一」が体験できた、大変有意義な車椅子体験講習会となりました。

## 創立記念国際理解講演会



### 衆議院議員 山口壯先生

十一月四日（水）五・六限に、令和二年度国際理解講演会が開かれました。衆議院議員の山口壯氏にお越しいただき、「コロナ後のグローバル化の可能性」と題してご講演いただきました。新型コロナウイルス感染症対策として、二、三年生は体育館で、一年生は教室で講演を聞きました。



↑体育館で行われている講演会を、Teamsを利用し、各教室にあるプロジェクターを通して聞きました。

(1年生)

最初に、政治家・吉田茂の業績を振り返り、戦前戦後の日本とアメリカの関係が今後の中国やアメリカとの関係を考える上で大いに参考になることを教えていただきました。次に、外交官という仕事の重要性について、外交官が処理できないと軍人の仕事になってしまおうということや、人と人をつなぐ上で最も大切なのは専門的な知識ということをは人間的な魅力であるということをご自身の体験を交えながら話してくださいました。最後に、相高生に向けて、今しておくべきこととして、小説を読んど人間の幅を広げること、きちんとした英語を身につけておくこと、「頭をよくするため」に幅広く勉強をしておくことなどを話されました。

「努力が運を呼ぶ」「高い山ほど裾野が広い。視野を広げるために今、いろいろなことを学ぶ必要がある。」ということを相高生に熱く語っていただいたことが特に印象に残っています。



質疑応答の時間には、多くの生徒から現在の日本が抱える近隣諸国との問題やコロナ感染症

がグローバル化をどう変えるかなどの質問が相次ぎました。この講演会を通して、各自の将来を考える貴重な機会を得ることができたと思います。山口先生、ありがとうございました。

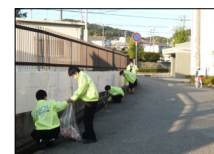
## 一学期通学路清掃



十一月四日（水）放課後、急に寒くなった秋晴れの中、通学路の美化と地域の方々への感謝の気持ちを込めて通学路清掃を行いました。

生徒会執行部を中心に、一・二年生の美化委員・通学委員・風紀委員とボランティアの生徒約八十名が参加し行われました。一学期はコロナ禍の中、通学路清掃も中止となりましたが、今日、今年度初めての通学路清掃を実施することができました。二学年で五つに分かれて、普段通学路として利用しているJR相生駅から東西の相高に至る多くの道を手分けして、ゴミを大量に拾うことができました。冷たい風が吹く中、マスクをつけて、揃いのナイロンジャンパーに身を包み、真摯に取り組むことができました。最後に大量の

ゴミを、アルミ・スチール・ビンと燃えるゴミに生徒会が分別し、無事終了しました。



## トライやる・マクシオン

コロナ禍で本年度の中学生トライやる・ウィークは中止になりましたが、本校に来る予定であった双葉中学校の生徒四名がトライやる・アクションとしてお花を届けに来てくれました。ちようどオープン・ハイスクールの日であったため、体育館での学校紹介、校内見学を中学三年生の生徒と一緒に参加してもらいました。作法室でお抹茶とお菓子をいただき、一足早いオープン・ハイスクール体験となりました。時間の関係で体験授業には参加できなかったのですが、来年度のオープン・ハイスクールには是非参加してほしいものです。

